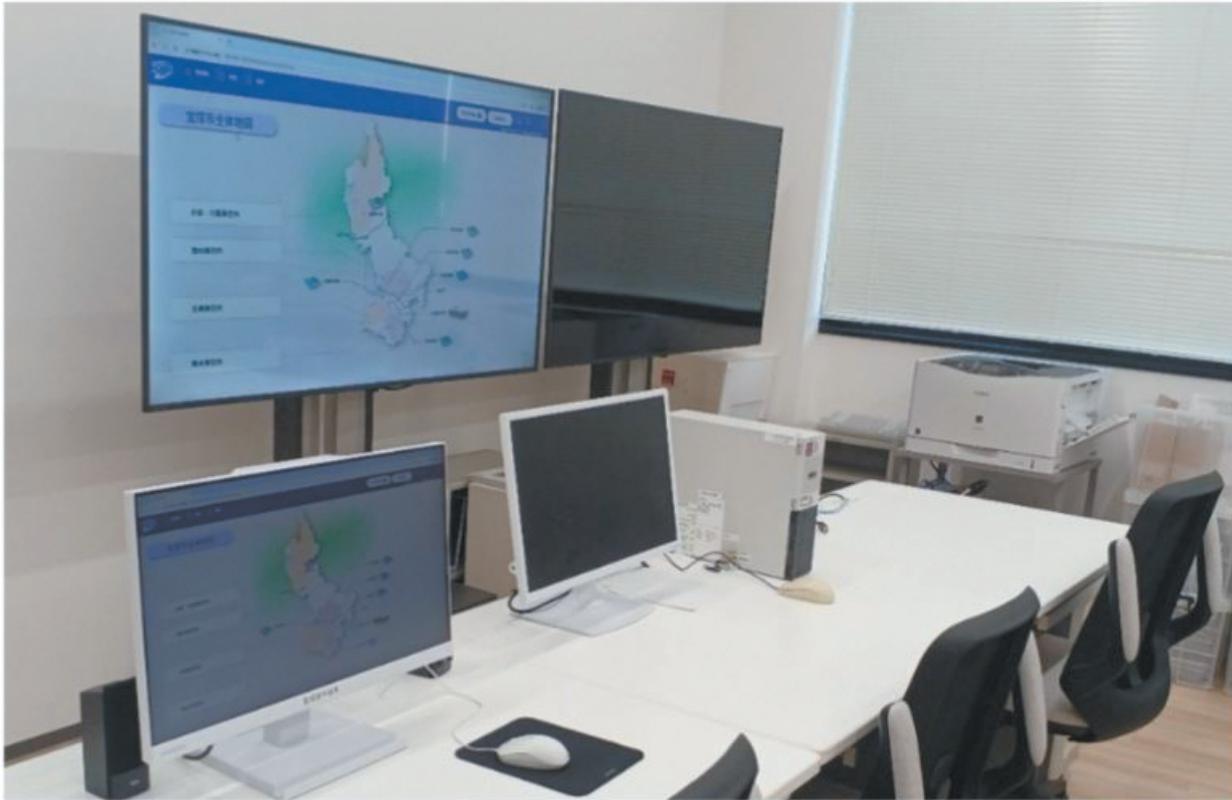


2026.02.19

西菱電機、上下水道水処理施設向け「中央処理装置」を宝塚市に導入初の納入事例



宝塚市上下水道局の中央監視室

西菱電機は17日、兵庫県宝塚市上下水道局から受注した「阪水系中央監視設備更新工事」について、全ての工事を完了し新設備の稼働を開始したと発表した。同社が開発した上下水道水処理施設向け「中央処理装置」を核とした「上下水道監視制御システムGOKU AQUA」を導入。同社として初めての「中央処理装置」納入事例となった。

工事は、宝塚市上下水道局が運営する水処理施設・加圧施設・配水施設などの運転状況の監視から制御までを一元管理する中央監視設備1式と被監視局設備11カ所の更新などを行った。今回の更新により、従来のシステムに比べ操作画面のデザインが一新されたことで、直感的な操作が可能となったほか、外出先などからでもタブレット端末で稼働状況などを遠隔で確認が可能。操作性と管理効率が向上した。

さらに、各処理施設の映像や数値などのデータを中央監視設備に伝送する通信回線について、サービスの終了が予定されているアナログ回線から高速な光回線へ移行。これにより通信速度とセキュリティー面が向上し、より安定した水道施設の運用基盤が確立された。